

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Hコート

試合区分: No. 429 少年女子 2回戦

期 日: 2006(H18)年10月2日(月)

主審: 蒲 健一

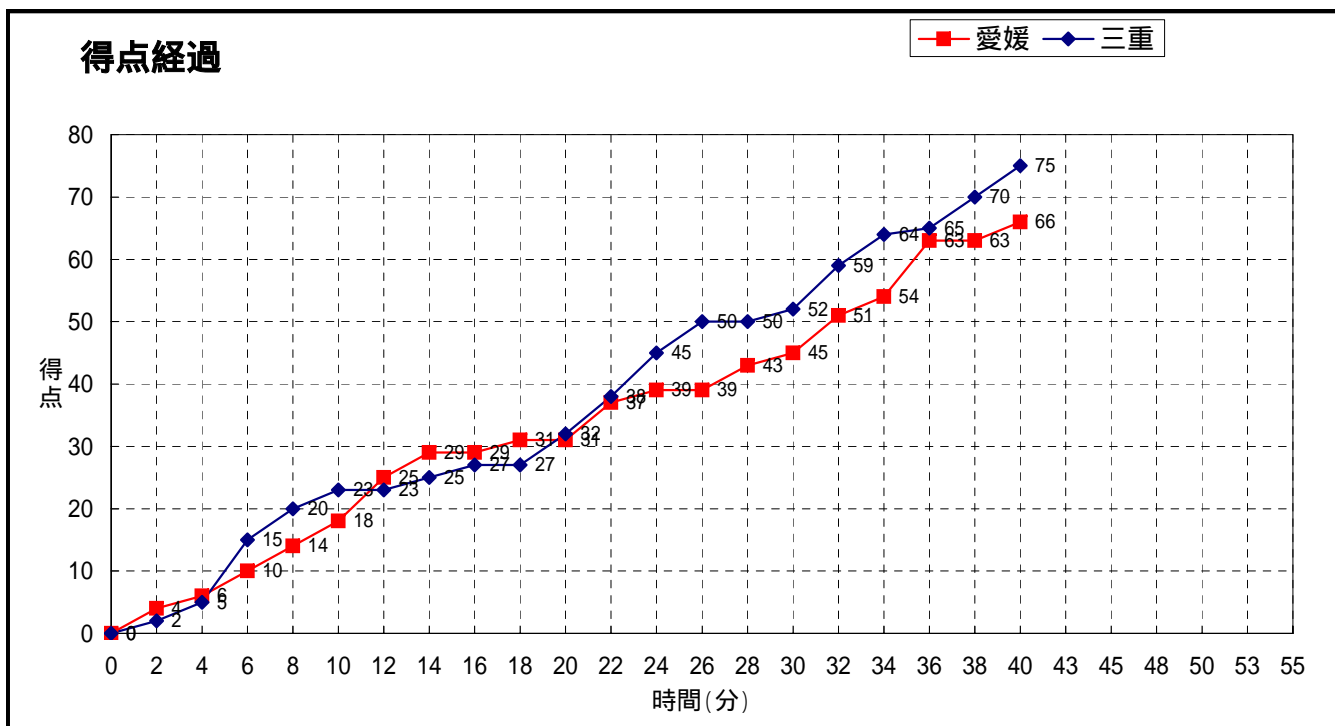
開始時間: 15:15

副審: 柳生 志乃

終了時間: 16:42

三重						愛媛									
75						66									
(東海)						(四国)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		出口 はるか	-	-	-	-	-	4	*	藤本 真央	4	0	1	2	2
5	*	大矢 真由	20	3	4	3	2	5		石川 万里加	14	4	1	0	2
6	*	中川 亜美	8	1	1	3	2	6	*	柏 彩	14	0	6	2	4
7		谷口 阿沙	12	0	5	2	4	7	*	仁野 沙耶佳	21	0	7	7	4
8	*	藤原 綾佳	4	0	1	2	0	8		盛澤 志帆実	2	0	1	0	2
9		伊藤 亮子	-	-	-	-	-	9	*	倉田 芽育	4	0	2	0	3
10		杉本 由佳	-	-	-	-	-	10		岩井 英里香	5	1	1	0	1
11		島 愛枝	4	0	2	0	1	11		古川 知加子	-	-	-	-	-
12		中村 有衣	-	-	-	-	-	12		藤原 有里	-	-	-	-	-
13		山口 明子	-	-	-	-	-	13	*	藤澤 晴香	2	0	1	0	3
14	*	藤口 由加里	20	1	7	3	2	14		有田 彩	-	-	-	-	-
15	*	園田 奈緒	7	0	2	3	3	15		濱口 京子	-	-	-	-	-
コーチ		吉川 太郎						コーチ		一色 建志					
合計			75	5	22	16	14	合計			66	5	20	11	21

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両者、ハーフコートマンツーマンディフェンスでゲームスタート。昨日の勝利で勢いのある三重に対し、愛媛は初戦とあって少々固さは感じられるものの、要所で粘り、互いにゆずらない。三重は#6中川が巧みにボールコントロールし、#5大矢の3Pシュート、#15園田のシュート等で得点を重ねる。愛媛は#7仁野のドライブイン、#6柏のステップインシュートなどで対抗するが、ファウルが重なってフリースローを与えてしまい、三重が5点リードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、落ち着きを取り戻した愛媛は固い守りでリズムに乗り、三重に単発のシュートしか許さない。その間に、#10岩井の3Pシュート、#6柏らのシュートが決まり、32-31の三重1点リードで、第2ピリオドを終了。

第3ピリオド、三重は、#7谷口のドライブインや#14藤口のターンシュートが3本連続して決まり、ディフェンスも迫力を増していく。愛媛は、攻めあぐねながらも、三重のディフェンスのスキをついて、#8盛澤、#4藤本のドライブイン等で得点し、52-45の三重7点リードで終了。

第4ピリオド、始めから、三重は#14藤口のターンシュート、#7谷口のシュートが決まる。苦しくなってきた愛媛は#5石川の3Pシュートが2本連続で決まるが、三重も負けじと#5大矢が3Pシュートを決める。何としても勝ちたい愛媛は残り7分のタイムアウト後、ディフェンスをオールコートマンツーマンに切り替えて粘りをみせ、1ゴール差までつめよる。しかし、三重は#14藤口の3Pシュートで愛媛の追撃をゆるさず、その後も#5大矢のシュートなどで引き離し75-66で勝利した。

担当者: 杉本 真由美(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会